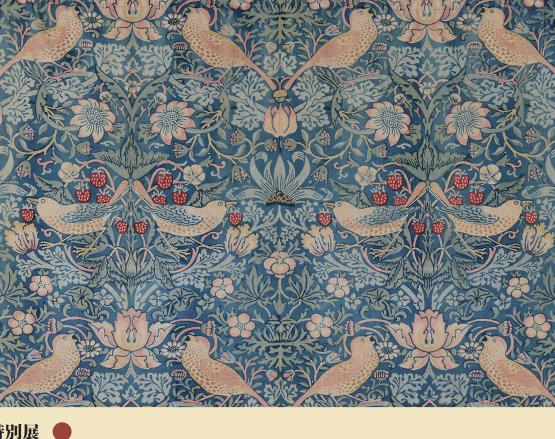


- 《卓上ランプ》W・A・S・ベンソン社 Photo ©Brain Trust Inc.
- 〈右〉ウィリアム・モリス 《いちご泥棒》1883 年 モリス商会 Photo ©Brain Trust Inc.



令和6年度 春季特別展

アーツ・アンド・クラフツとデザイン ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで

歳以上800円(600円)、大学生 9時30分~17時(入場は16時30分ま 以下無料。 で)※休館日を除く 【**日時】4**月27日出~6月30日日 ·**観覧料**】一般千円 (800円)、65 **場所**】市美術館 展示室1·2

170点の作品を通じて紹介します。

アンド・クラフツ運動」の動きを約 トまで幅広い展開をみせた「アーツ・ カの建築家フランク・ロイド・ライ 築の三大巨匠」の1人であるアメリ

※()内は、20人以上の団体料金

※各種障害者手帳などをお持ちの

人(介助者一人を含む)は無料

問一市美術館

的なイギリスの手工業の復興を目指 職人の手仕事が失われ、労働に対す での大量生産、大量消費に移行し、 次々と生み出しました。その思想か した。ウィリアム・モリスは、中世 る使命感や誇りが失われつつありま 産業革命後のイギリスでは、 有用性と美を兼ね備えた作品を ・学芸員による展示ガイド

E

【**日時**】 **5**月**4**日出、

日(日)

14時~14時半 6 月 16

【定員】20人※要観覧券

特集展示

クラフツ運動」と言います。この潮

ら展開した潮流を「アーツ・アンド・

日暮別邸にみるアーツ アンド・クラフツ

ら発展していきました。

本展ではモリスをはじめ、「近代建

史・文化、社会情勢を反映させなが 流はやがて世界へと及び、独自の歴

受けたデザインに着目し、 たのは、同時代のアーツ・ 部意匠設計の手掛かりにし 通称「日暮別邸」。野口が内 活躍した野口孫市により した住友別子鉱業所接待館、 日暮別邸記念館との連携展 潮流「グラスゴー派」でした。 アンド・クラフツの新しい ここでは、野口が影響を 906年に四阪島に完工 「住友の建築家」として

詳細はこちら



市HP